

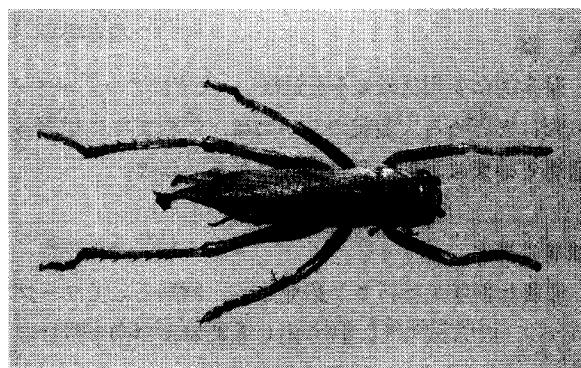
岡谷市でコロギスを記録

小林 正明

岡谷市でコロギス *Prosopogryllacris japonica* を記録したので報告する。

1♂ (体長29mm), 21. VIII. 2003, 岡谷市長地出早, 上の原小学校プール, 下山良平氏採集。

従来の長野県内のコロギスの記録は下條村, 堀金村須佐渡, 大町市居谷里の3カ所のみであった。コロギスは個体数が少なく夜行性のために記録が少ない。この記録で中南信の低山地に広く分布していることが予想される。



(こばやし まさあき/長野県飯田市座光寺宮崎2155)

貝類

おしばら池に放した ドブガイの追跡調査報告

澤畠 拓夫

2003年9月28日, おしばら池に放したドブガイについて追跡調査を行った。

ドブガイは放した145個のうち, 今回は23個を再捕獲し, うち3つが死骸であった。したがって計算上では死亡率13%となり, まだまだ多数のドブガイが生きていると推定される。

測定したドブガイの大きさ(図1)を昨年の結果と比較すると, ドブガイは昨年よりも若干大きくなっている傾向があった。これについては, 今後, 標識調査を行う必要がある。

今回の調査では仔貝は見つからなかったが, これはドブガイの繁殖は晚秋の頃であるためと考えられる。

今年, 子貝が育ってくれることを祈る。

気掛かりなのは, ①見つかったドブガイのほとんどは横倒しの状態になっており, 土の中にうまく潜れていないようであったこと ②ドブガイの宿主となる小魚の密度が高くないことである。③については繁茂し過ぎた植物の根で水底の泥が固められてしまっていることが原因かもしれない。②については, これは仕方のないことである。むらみに魚を放流することは, 池の生態系を狂わす可能性があるため, 避けなければならない。

おしばら池のドブガイについては, 池に放した貝の状態を見守りつつ, 水槽や庭の小さな池等で, 人工的に繁殖させ, 育った子貝を定期的に池に放すといったことを平行して行いながら, 保護していくことが必要と思われる。

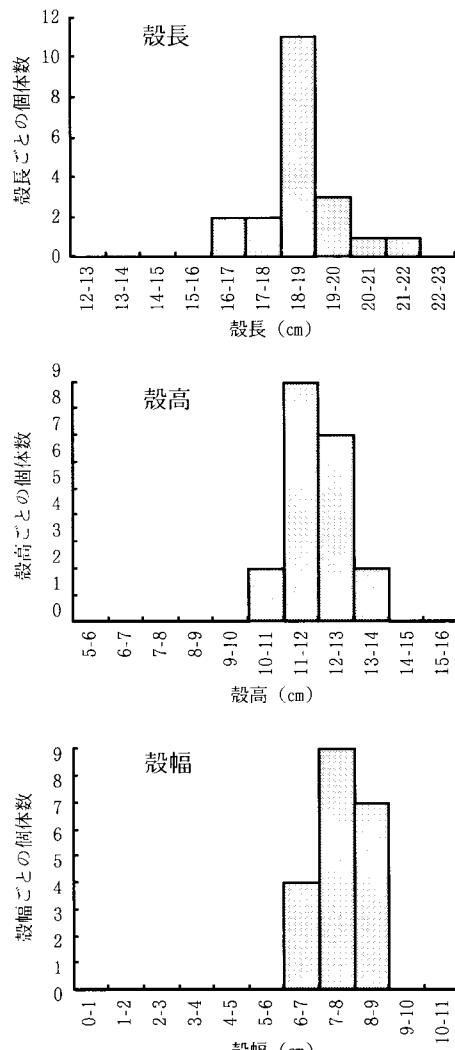


図1 おしばら池に放したドブガイの殻長と殻高、殻幅のヒストグラム 計測に用いた個体数は20個体

(さわはた たくお/新潟県東頸城郡松之山町大字松口712-2 『森の学校』キヨロロ)